

しゃんぷー大学

ディウ・シェリエシャンプー 300ml 3,990円(税込)
ディウ・シェリエコンディショナー 300ml 3,990円(税込)
ディウ・シェリエシャンプー&コンディショナー
お試しセット(2本セット) 内容量:各30ml 630円(税込)



3時限目

なぜその無添加シャンプーを 選んだのですか？

多くの方がこう言います…

- ・悪いものが入っていないから!
- ・無添加って安全な感じがするから!

なんだかハッキリしないし、
イメージが先行している気がしませんか？

今回は、ズバリ! 『無添加』についてお話ししましょう。

そもそも、『無添加』というものに基準は無く、この『無添加』という言葉自体がよく使われていたのは、2000年の化粧品に関する全成分表示義務以前のことで、
現在、化粧品やシャンプーなどは配合成分全てを表示しなければならない義務がありますが、
以前は、国が表示しなければならないと定めているアレルギーや皮膚トラブルの可能性のある102種類の成分【表示指定成分】を表示すれば、あとは何が入っているのかを表示しなくてもよかったのです。

そして、そのアレルギーや皮膚トラブルの可能性のある102種類の成分が入っていない製品を
表示指定成分【無添加】と呼んでいたのです。

つまり、表示指定成分が【無添加】だから安全・安心…『無添加=安全・安心』
というイメージができ、そこから『無添加』ブームが起きたのです。

そして今では、【無添加化粧品】【無添加シャンプー】じゃないと使えない!なんて声も…
そんな中、最近では【無添加】という言葉がこんな風に使われていることも…



つついこのように表示だけを見ると、この製品の全てが安全・安心な物のように思ってしまうので、
しかし、よくよく表示を見返すと、香料無添加、着色料無添加、タール系色素無添加…
つまり、【○○無添加】→○○が入っていませんよ
という意味で使われているようです。

となると…
香料や着色料、タール系色素が入っていないことはわかりますが、じゃあ、
他の成分はどんなものなの?という疑問が出てきます。

この例のように、香料無添加・着色料無添加・タール系色素無添加と表示がしてあっても、もしかしたら他に2000年以前に表示義務のあった【表示指定成分】が入っていたりするかもしれません。

『無添加』という表示があっても、何が無添加で、何が入っているのかを見極めることが大切だと言えますね。

HPにて詳しく解説

しゃんぷー大学

検索

シェリエちゃんに取り上げてほしいテーマがありましたら、info@ro-ransan.com まで投稿ください。

シェリエちゃん